

# 大阪カジノを巡る主な動き

大阪民主新報 2025/5/11 より転載

2008年	10月29日	橋下徹知事(当時)が、企業経営者を前に「こんな猥雑な街、いやらしい街はない。ここにカジノを持ってきて、どんどん博打打ちを集めたらいい」などと発言
2010年	4月19日	大阪維新の会結成
2014年	8月6日	大阪維新の会・みんなの党府議団が、2025年万博の誘致を提案
2015年	8月25日	大阪府市と有識者の「万博誘致構想検討会」が候補地6カ所(夢洲は含まず)を公表
2016年	6月30日	松井一郎知事(当時)が、万博の夢洲開催案を提示
	10月28日	夢洲を会場とする万博基本構想を策定
	12月15日	特定複合観光施設区域整備推進法(カジノ解禁法)が可決・成立
	12月22日	松井知事(当時)が「IR、カジノには一切税金は使いません」と発言
2018年	7月20日	特定複合観光施設区域整備法(カジノ実施法)が可決・成立
	11月23日	BIE総会で2025年万博の大阪開催が決定
2019年	4月3日	大阪府市が「IR推進局設置」。2024年開業目指す
2021年	9月28日	IR事業者に、唯一公募に応じたMGMとオリックスの共同事業体を選定
	12月23日	大阪府市の副首都推進本部会議で「区域整備計画 IR 誘致計画」案を公表。土壌対策に788億円の公金投入を盛り込む
2022年	4月27日	大阪府がIR誘致計画の認定を国に申請
2023年	4月3日	格安賃料によるIR用地の賃貸契約の差し止めを求めて大阪市民が大阪地裁に提訴
	4月14日	岸田政権(当時)が大阪のIR誘致計画を認定
	9月28日	大阪府とIR事業者が「実施協定」締結。違約金なしでIR事業者が撤退できる「解除権」を26年9月末まで3年間延長。大阪府とIR事業者が格安賃料による賃貸契約を締結
	12月4日	大阪府が土地課題対策工事を開始
2024年	9月6日	IR事業者が「解除権」を放棄
	10月1日	大阪府がIR事業者に土地を引き渡し
	10月15日	IR事業者が準備工事を開始
	12月16日	違法な格安賃料で大阪府(大阪市民)に損害を与えたとして、松井前大阪市長らに賠償を求めて大阪市民が大阪地裁に提訴
2025年	4月13日	大阪・関西万博が開幕
	4月24日	IR事業者が本格工事を開始